

ニュースレター 「かけほし」

第18号 2015年8月10日発行



夏本番を迎え連日の猛暑日、自分達の住む埼玉県もクーラーなしでは眠れない夜が続きます。先日、長野県のお客様廻りでたまたま霧ヶ峰高原を車で通過しました。向かう高速道路では外気温 33℃の真夏日、しかし霧が峰高原を通過する頃には 25℃迄下がっています。路上に車を止めひと休み、そこは別世界でした。眼下に広がる牧草地、遠くに放牧された牛たちがゆっくり草を食べていました。お金持ちが高価ながらも別荘を購入する気持ちがわかりました。自分は三菱電機のコマーシャルを思い出し「霧ヶ峰〜♪」と口ずさみながら暑い埼玉に戻りました。

■自動盤業界の市況

国内の自動盤業界全体の仕事量は 4 月頃から減少したままで落ち着き、7 月に入り若干の動きが出ているという話を聞く。スター精密の機械販売は省エネ補助金以外でも好調で生産が追いつかない状況である。先日、キャノンの 100%子会社（国内事業所）に中古の NC 自動盤を納入させていただいた。その会社は過去に、プリンターシャフトの量産加工を行っていたが設備の殆どを売却し海外移管を進めた。今年初めにも公表されている御手洗会長の国内回帰方針の影響が出初めて来た。納入当日にはキャノン本社から国内回帰計画の進捗確認に上層部の方々が視察に来ていた為、国内回帰は本気であると感じた。しかし、以前のプリンターシャフト加工とは大きく状況が異なっている。今回納入させていただいた会社は子会社といえども従業員 1,000 人弱の大企業である。この規模の会社であれば通常は新品機をメーカーごとに吟味、社内の規格に準じたカスタム仕様を要望し、顧客仕様山盛りの機械を購入される事が多く、自分の経験上とても中古機械を購入する会社では無い。担当部長との会話から、コストは当然厳しい、海外生産の一部を日本に戻すが価格は戻さない、さらに日本生産での品質向上を特徴とし、優位性を打ち出す方針などが観えてくる。この会社はキャノンの子会社であるがコピー機を自社で作るメーカーである。我々にとっては親会社になる、発注を出す側がこれだけ厳しい方針を持って取り組んでいる事に衝撃を受けた。国内回帰で戻って来た加工部品で利益を確保する事は難しい、しかも以前より更に多くの工夫と改善が要求される。持続する円安に伴い自分は日本の大手企業の国内回帰を大きな追い風であると期待していた。しかし自分が期待している様な追い風では無いのかもしれない。

■中古 NC 自動盤買取強化中です

みなさんの会社に遊休設備となった NC 自動盤はありませんか。査定だけでも結構です。中古 NC 自動盤の買取査定させて下さい。冷やかし、紹介大歓迎、しつこくしません！



- ※買取対象メーカー : スター精密・シチズン
- ※年 式 : 2000 年以降に納入された機械
- ※特に探している機械 : SR-16/20/32・SB-16・SV20/32/32J
シチズン : B-12 1 型~6 型・M シリーズ・A シリーズ

♡あくまでもイメージです♡



発行者：(株)鈴喜 鈴木佳之 自動盤専門商社
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-10-8
TEL 048-829-7666 E-mail: yoshiyuki@suzukipc.jp
FAX 048-829-7637 HP : http://jidouban.com
携帯 080-1611-1192 ((お電話お待ちしております!))



平成 26 年度 補正予算

省エネルギー設備導入補助金（省エネ補助金）申請結果のご報告

工作機械業界をはじめ、日本の製造業に関わる方々を巻き込み話題となった省エネ補助金の申請受付が 4/23 で終了となりました。

自分も 3/24 に関われた仙台市での説明会に急遽駆けつけ、あまりにも交付のハードルが低い事に驚かされました。「緊急経済対策の一環で日本国内の設備投資の促進をうながすための政策です」と趣旨の説明がありましたが今までの補助金と比較してあまりにも簡略化されており興奮しました。

反面、他の業種の方々からすると「税金のバラマキだ！」と批判を受ける様な内容でした。

安倍首相は大企業の株価ばかり気にしており、我々のような中小企業の動向には一切興味がないと感じておりましたが、自分勝手なもので省エネ補助金によりアベノミクスへの見方が変わりました。

4月初旬より自分達もお客様の申請のお手伝いをさせていただきました。申請書類に不備があった場合は即返却となり申請順の最後尾にまた並ぶこととなります。お手伝いさせていただいた提出資料にミスが無いよう細心の注意を払い、又少しでも判断が迷う箇所は S I I に電話で念押し確認、回答した担当者名前を控えて一つ一つ慎重に作業を進めました。

前職の時、経済産業省に自動盤の輸出許可申請を同僚が行い、一字一句の違いも許されず大変苦労していた事を思い出しました。今回も申請の手順書に一字でも違わぬ様に申請書類の作成を進めました。

書類の製作を担当する家内は「自分たちのミスで申請が却下される可能性があると思うと吐きそう」と漏らしておりました。

情報が交錯している中、最短でお客様に申請書類を提出していただく事がなんとか出来ました。

「案ずるより産むがやすし」、申請から一カ月程で 4 社・都合 8 台が順調に交付決定となりました。

申請に時間を割いていただいたお客様、迅速に対応してくれたスター精密の仲間達、きっちりと申請書類の準備してくれた家内に心より感謝しております。

感謝の気持ちを込め今回のご案内で交付決定された方々のご紹介をさせていただきます。

■(株)藍原精機さん 群馬県桐生市

- ※SR-10JタイプC 1台
- ※SB-20RタイプG 1台
- ※SR-32J 1台 合計 3台

自分がいなくなっても 100 年先も継続している組織（藍原精機）を目指している！

社長の高い志は社員の方々にも浸透しています。

工場長を始め
従業員の方々
ガッツポーズ
「やったぞー」



■キョウエイ精機さん 群馬県桐生市

- ※SR-20RⅣタイプA 1台
- ※SR-32J 1台 合計 2台

いつも忙しいキョウエイさん、仕事が暇な話を聞いた事ありません。今回もなんとか老朽機を廃棄処分して設置場所を確保。

「場所があればもっと申請を出したかったなー」と田中専務が語っておられました。まだまだ熱き日々が続きそうである。

写真：担当の加藤さん→



■アキモトパーツさん 埼玉県さいたま市

- ※SB-20RタイプG 1台
- ※SR-32J 1台 合計 2台

補助金交付を機に工場の拡張工事に着手中。

304・316 を得意とするステンレスの加工のスペシャリスト。加工相談にはいつも気軽に乗ってくれます。

32型の導入で更に感動する部品加工を見せてくれます。楽しみにしています。秋元社長と自分→



■有限会社上野製作所さん 長野県辰野町

- ※SV-38タイプR 1台

スター精密の最上位機種で交付決定。定価では 4,000 万円を超える高価な機械です。

白鳥社長も交付決定を大変喜んでおり自分達も大仕事の達成感を感じる事が出来ました。

白鳥社長自ら機械を使って行く予定です。「初めはじっくり機械の性能を見極め丁寧に使いたい、先々は様々な加工にも挑戦してみたい」と語ってくた。



お詫び：自分のご案内のタイミングが悪く、申請受付に間に合あわなかったお客様もおられます。

この場でも再度お詫び申し上げます。もし次の公募のチャンスがありましたら今回同様に全力で申請の完全サポートさせていただきます。お付き合い頂ければ幸いです。